

白山市社協 会長挨拶

地域共生社会の実現へ、共に歩みます



法人連絡会の皆様には、研修会やSDGs活動など様々な地域貢献活動に取り組んでいただいております。心から敬意と感謝を申し上げます。令和4年9月、コロナ禍

の影響が続く中で連絡会が創設され、社会福祉法人が持つ高い公益性を踏まえた積極的な社会貢献活動が進められてきました。社協においても、フードドライブ活動や福祉共育の充実など、今後も皆様と共に公益的な活動を推進してまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 白山市社会福祉協議会
会長 村井 志朗

委員長挨拶

5年目、新たな挑戦へー



連携の輪を広げて

皆様の温かいご支援とご協力のもと、おかげさまで発足4年目を迎えることができました。法人同士が知恵を出し合い、地域のニーズに耳を傾けて公益的な取り

組みを進めてまいりました。5年目からはこれまで以上に新しいことにも幅広く目を向け、連携を深めながら、着実に歩みを進めてまいりたいと存じます。地域福祉のさらなる充実を目指し、委員一同力を合わせて取り組んでまいります。

白山市社会福祉法人連絡会
委員長 中川 茂乃

活動報告

地域公益活動報告会・公開講座を開催



令和7年5月21日、白山市福祉ふれあいセンターにて開催しました。各ワーキンググループより令和6年度の活動報告を行いました。公開講座では、石川県防災士会 副理事長大月真由美氏をお招きし、「能登半島地震からの学び」と題した講演が行われました。

第19回 白山市福祉健康まつり

7,500名がご来場！



令和7年9月28日、松任総合運動公園にて開催されました「第19回白山市福祉健康まつり」は好天のもと7,500名の方々がご来場くださいました。

白山市法人連絡会では規格外野菜販売、フードドライブ受付、未使用おむつ・ティッシュ等の

「お気持ち」交換を実施し、いずれも盛況でした。おかげさまで野菜は完売し、お気持ちとなる寄付も多数集まりましたので、地域支援に有効活用させていただきました。皆様のご協力に感謝いたします。

各ワーキンググループの活動報告

SDGS



福祉健康まつりで規格外野菜販売に加え、今年度から新たに「家庭の日用品（新品）譲渡コーナー」を設置。来場者に無料でお譲りする代わりに、能登震災への義援金をお願いする仕組みです。全品お持ち帰りいただき、想定以上のご寄付も集まりました。来年度はさらなる拡大を目指します。

報告：嶋本 涼

フードドライブ



家庭の余剰食品を地域のみんなの食堂へ届ける「フードドライブ」を年2回実施。本年度は旭丘団地協同組合様にも協賛いただき、市内9か所のみんなの食堂へ多くの食品を寄付できました。食品ロス削減と地域支援を両立するこの活動を、今後も広げてまいります。

報告：中村 陽一

情報発信・PR



インスタグラムへの掲載と本広報紙の発行を実施。SNSではまだ課題もありますが、より多くの方に私たちの活動を知っていただけるよう、発信を続けてまいります。会員の皆様のご協力に深く感謝いたします。

報告：茅山 朋子

会員法人のご紹介

社会福祉法人 あいの郷

昭和61年、精神障害の家族会が主となり設立。平成7年「ほほえみ作業所」開所、平成18年「社会福祉法人あいの郷」として就労継続支援B型へ発展しました。

令和8年度には、白山市からの委託事業として相談事業と地域活動支援センターI型を開設予定です。

年数回の研修旅行や夏祭り、手作りの昼食会など、楽しみながら様々な経験ができる場づくりを大切にしています。



社会福祉法人 若宮福祉会

地域包括支援センターおよび居宅介護支援事業所・相談支援事業所を中心に、介護保険と障害福祉サービスを担う機関として運営しています。

「地域」を中心に地域に根差し、障害種別や年齢にかかわらず、広い世代・ニーズに対応した相談と支援をトータルコーディネート。高齢者・障がい者を含めたトータルな相談窓口として地域とともに歩んでいます。



参画法人【50音順】

- あいの郷
- あおぞら福祉会
- いしかわ福祉会
- 加賀福祉会
- 笠間宮保福祉会
- 久楽会
- 金城福祉会
- 郷福祉会
- 鶴来愛環会
- 鶴来会
- 出城福祉会
- 手取会
- 篤豊会
- 鳥越福祉会
- 白山市社会福祉協議会
- ひびき
- 福祉会松任
- 福寿会
- 佛子園
- Flower
- 松の実福祉会
- 若宮福祉会

\\ インスタでも活動を
発信しています! //

